

活動レポート

道南技術士委員会

文責：道南技術士委員会幹事 原田 雄一

2018 年 新年技術発表会

1. はじめに

道南技術士委員会では、本会員による近時の活動成果や研究成果を発表する新年技術発表会を開催しました。

日時 2018 年 1 月 26 日(金)

15：45～17：45

場所 函館コミュニティプラザ G スクエア
多目的ホール(シエスタハコダテ 4 階)

参加 30 名

当該工事の工期については、平成 25 年 3 月～平成 34 年 5 月の 104 箇月となっており、1 月 25 日時点の進捗率は 61.2%、トンネル掘削の月進は 90m、年進は 1km となっています。

当該箇所の主な地質概要については、富川層主部、黒松内層上層部、富川層基底部があり、特徴としては湧水量の多さが挙げられます。1 月 25 日時点では、清水・濁水合わせて毎分 10,000 リットル以上の湧水が生じています。

2. 技術発表会

(1)技術発表 1：中田 暁之 氏

岩田地崎建設(株)(建設部門)

演題：【北海道新幹線 村山トンネル施工サイクル】
専門キーワード

北海道新幹線、山岳トンネル、上下半掘削、湧水

村山トンネル(L=5.365km)は、北海道新幹線の新函館北斗駅～札幌駅間のうち、日本最長の陸上山岳トンネルとなる渡島トンネル(L=32.675km)の入口工区です。



写真-1 中田技術士

表-1 村山トンネル主要工事進捗表

工種		単位	設計	H30.1.25 現在	進捗率	
土工	土砂掘削	m3	1,800	0	0%	
	法枠工	m2	260	0	0%	
	路盤工	RC スラブ	スパン	2	0	0%
		路盤コンクリート	m	15	0	0%
	突起コンクリート	箇所	8	0	0%	
線路諸設備	切土法肩防音壁	m	30	0	0%	
	緩衝工	基	1	0	0%	
排水設備	プレキャストU型側溝	m	17	0	0%	
	トンネル掘削工	m	5,365	3,272.00	61%	
トンネル	覆工	m	5,365	2,539.50	47%	
	防水工	m	5,365	2,760.00	51%	
	インパート工	m	5,365	2,875.50	54%	
	坑内付帯工	器材坑	箇所	15	10	67%
		坑口工	基	1	0	0%
	掘削補助工	注入式FP	本	321	321	100%
		長尺先受(AGF)	本	244	244	100%
		長尺先受(HITM)	本	127	127	100%
		先進調査Br	m	6,120	5,172	85%
		DRISS φ86	m	486	486	100%
	水抜き孔	AGF φ125	m	1,478.50	1,478.50	100%
		HITM φ89.1	m	10,001	10,001	100%
	路盤工	路盤コンクリート	m	5,365	0	0%
突起コンクリート		箇所	2,146	0	0%	

(2)技術発表 2：斉藤 寛治 氏

伊藤組土建(株)(建設部門)

演題：【函館新外環状道路 見晴トンネル施工】
専門キーワード

函館新外環状道路、低土被り、濁水処理、AGF

見晴トンネル(L=0.799km)は、函館新外環状道路(L=10.0km)のうち、日吉IC～函館空港IC間に位置する山岳トンネルです。

当該工事の工期については、平成 28 年 10 月～平成 31 年 3 月となっており、トンネル掘削の月進は 50m、1 月 26 日時点の切羽位置は起点から 500m 付近まで到達しています。

当該工事では i-Construction に積極的に取り組

お目にかかれないのではないのでしょうか。



写真-4 コンクリート空輸状況

た中田技術士・斉藤技術士が共に「建設部門-トンネル」であることにちなんで「世界のトンネルビンゴ大会」が開かれ、大いに盛り上がりました。



写真-7 トンネルビンゴの様子



写真-5 澤村技術士

3. 意見交換会

技術発表会後の意見交換会では、各人の所属する組織の垣根を越え、活発な情報交換が取り交わされました。



写真-6 松田技術士の笛の披露

また、道南技術士委員会の吉田技術士が考案された「技術士ビンゴゲーム」では、今回技術発表を行っ

4. おわりに

道南技術士委員会では、技術講習会への参加者は年々増加傾向にあり、道南の技術者の意欲的な姿勢が伺えます。最後に、今後もより一層技術研鑽に励み、委員会の活性化に努めていきたいと思ひます。



写真-8 技術発表会の風景



写真-9 発表に対する質疑の様子